

看護師より

新型コロナウイルス感染症の予防…令和5年3月13日以降、基本的な感染症対策のうちマスクの着用については、個人の選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることになりましたが、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願い致します。風邪症状があれば、外出を控えていただき、やむを得ず外出される場合にはマスクを着用していただくようお願い致します。

(看護師／平田)

おしゃせ

令和4年6月1日、建屋を増設しました。

令和5年度の利用者様を募集しております。
見学・ご相談など随時受け付けております。
まずはお気軽にお問い合わせください。



お願い

現在、事業所内の除菌は古布を使用して行っております。ご家庭で不要となりましたシャツ・タオル類などがありましたら、お分け頂きたくご協力の程宜しくお願い致します。(綿の布団カバーやシーツ、Tシャツ、浴衣等も大歓迎です。)

ご挨拶

今年は桜の開花も早く、各サービスのお花見では桜吹雪が舞っていました。当事業所では新規利用者様が1名入りました。昨年度までは、コロナ禍でソーシャルディスタンスや行動制限がありましたが、徐々に緩和されています。今後も新型コロナウイルス感染防止として「マスクの着用」「咳エチケット」「換気」「手洗い」などの取り組みを利用者様、職員も意識し継続していきたいと思います。そして、これまでの日常生活に徐々に戻れるように、レクリエーション活動や外での活動ができるようにしていきたいと思います。

今年度も「利用者様一人ひとりの個別支援」を念頭におき支援を行い、利用者様の話に耳を傾け、一緒に笑ったり、悩んだり、気持ちに寄り添うことを第一に考えて支援をしていきます。令和5年度は、利用者様、職員がより多くの笑顔がみられるようにしたいと思います。今年度もご協力宜しくお願ひ致します。

サービス管理責任者 加藤 裕子

SDGs宣言

社会福祉法人親交会は
SDGsを令和4年3月1日に宣言しました。
当法人の事業を通じたSDGsの達成に向けて、取り組みを
実施していきます。



リバティゆい

Times

第20号 令和5年(2023年) 5月発行

社会福祉法人 親交会
リバティ・サポートセンターゆい
〒318-0034 高萩市高萩 45-1
TEL:0293-23-6890
FAX:0293-23-6897
E-mail:yui@liberty-w.or.jp



ご挨拶

日頃より、当法人の運営に際しご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。また、当事業所をご利用頂きありがとうございます。

令和5年度も利用者様に笑顔で通所して頂けますように各サービスで様々な取り組みを実施して参りますのでご理解ご協力を宜しくお願ひ致します。

新型コロナウイルス感染防止のため、活動が制限されていましたが徐々に再開していくように計画しております。利用者様の意見を取り入れながら内容を検討していきます。

地域支援の一環として北茨城特別支援学校の見学や実習を積極的に受け入れて参ります。また、日常的に相談や見学を受け付けておりますので何かありましたらご相談ください。

また、農作業や野菜の無人販売などを通じて地域の皆様と交流できていることに感謝申し上げます。地域の一員として一人ひとりが活躍できる社会作りに貢献して参ります。

今年は、全国的に桜の開花が早く「春の熱中症」などの心配もあるそうです。体調管理に配慮し心身ともに健康で笑顔の花がたくさん咲くことを願って職員一同心を込めた支援を提供して参ります。

リバティ・サポートセンターゆい
センター長 井坂 正子

活動の様子

共同生活援助（グループホーム）



昨年度はコロナ禍でも身体を動かす事を中心に活動してきました。グループホーム初の運動会を実施し、利用者様から「楽しかった」「また、やりたい」の声が多く聞かれました。学生時代を思い出した様で、「今度はこれがやりたい」など利用者様からの意見も多く出ました。

今年度も利用者様がやりたい事、やってみたい事を行えるよう支援していきます。そして、安心して暮らしていけるグループホームにしていきます。

(サービス管理責任者／入江)

就労継続支援B型



就労継続支援B型は現在24名で活動をしています。主な作業としては、谷沢製作所（取扱組合せ）を始め、ゴルフ場、サツマイモ洗いといった外部作業にも力を入れて活動しております。そして今年で3年目となる農作業・無人販売所を通して地域の方々との交流を図り、利用者様が自分らしくのびのびと過ごせる環境作りに努めて参ります。

令和5年度も利用者様に寄り添い、それぞれの目標が達成できるよう日々サポートをしていきます。

(生活支援員／有馬)

自立訓練（生活訓練）



新年度は4名で活動しており、散歩や環境美化活動を行いながら、交通ルール等が学んでいけるような活動を行っております。また、運動は季節を感じながらの散歩、利用者様に合わせたストレッチ等を取り入れ、楽しく体力作りを行っていきます。製作は目標を設定して達成感を味わえるような活動を取り入れ、楽しく明るく活動できるようにサポートしていきます。一年間を通して、一つでも自分でできる事が増えるように支援していきます。

一年間宜しくお願い致します。

(生活支援員／鈴木)

生活介護



新年度から生活介護は12名で活動しています。人数が増え活動の雰囲気も変わりましたが、皆さん明るく笑顔で参加されています。昨年より活動に取り入れた運動や手先の訓練などでは、できることが増え、新たな発見もあり、職員も大きな成果を感じております。今年度も継続していきます。

今年度も利用者様が楽しく、健康に活動できる様に支援致します。

(生活支援員／柴田)